「オゾンの日」11月3日記念日制定を記念し10月２4日に発刊*！！*

日本医療･環境オゾン学会 環境応用部会／オゾン水研究会編：

「オゾンの利活用事例集（2018）」

本編は、日本医療・環境オゾン学会が発行した「環境分野におけるオゾン利用の実際」増刊3号（2007年）や「環境分野におけるオゾン水の利用指針（2013年）」の続編と位置付けている。我々の暮らしに見えない形で多いに貢献しているオゾンに敬意を表するため、2018年に11月3日を「オゾンの日」として制定することとなったが、これを記念しての発刊ともいえる。近年オゾンの利用形態が、単純なガスや水から、界面活性剤、有機物を共存させたミスト、バブルや固体まで広がっている中で、基礎的な内容を補い、それらの新規な形態・成分、これまで詳細には解説されていない実践的な利活用事例や関連情報を収集し、35章に分けて紹介した内容となっている。（本編序文より）



